J / KANAGAWA

平成30年9月

前立腺センターを開設しました

前立腺センター開設により更に選べる治療が広がりました

※前立腺センターは院内呼称です

第10号 平成30年9月3日発行

~前立腺がんの早期発見と適切な治療~

がんセンターでは、H27年12月「重粒子線治療施設」を稼働し、 平成30年9月手術支援ロボット「ダビンチX」を導入しました。 重粒子線治療施設を併設したがん専門病院として、幅広い治療 手段を適切に活用するため**【前立腺センター**】を立ち上げました。 前立腺がんの早期発見と、がんの特性に合わせた適切な治療 を目的とし、チーム医療で貢献します!

重粒子線治療、放射線治療(IMRT)、薬物療法、腹腔鏡手術、 手術支援ロボット「ダビンチ」幅広い選択が可能です。



●放射線療法

通常の放射線治療に加え、がんセンターでは重粒子線治療施設を設置しています。 がんセンター併設型の重粒子線治療施設 i-ROCK がん治療に総合力で応えます! がんセンターでは、リニアックを4台設置しており、それぞれの患者さんに適した放射線治療 (エックス線治療、重粒子線治療) を提供します。

●手術療法

H30年9月より、がんセンターでは新たに開発された 第4世代ダビンチX を導入。 前立腺がんの新しい治療として、ロボット支援前立腺全摘が行えます。

- 手術に伴う傷が小さく、出血量が抑えられるため、より早い術後の回復が見込めます。
- ・優れた根治性と、尿失禁の抑制を含む機能の温存が期待できます。
- ロボットアーム、鉗子の精度の高さと、手振れの排除により、正確な切開や縫合が可能です。

がん治療においては、手術、放射線治療、化学療法など複数の治療法を組み合わせて行う集学的治療が求められて います。さまざまながんの専門家と医療スタッフが集まり、患者さん1人ひとりの症状や、QOL(生活の質)を考慮 した治療方針を包括的に検討します。

外来診療は紹介予約制です ご予約の際は紹介状をご用意ください

②045-520-2210 (患者さんからの受診申込専用回線)

②045-520-2204 (医療機関からの受診申込専用回線)

受付時間(平日)8:30~17:00



◎前立腺がんについて

前立腺がんはまず**PSA検査**から!

- ・早期前立腺がんは適切に治療すれば10年生存率99%です
- ・早期発見のためにはPSA検査を年1回受けることが推奨されます
- ・PSA検査で異常があった場合は神奈川県立がんセンターで 精密検査を受ける事ができます!

○H30年4月より重粒子線治療が保険適用に!

重粒子線治療の治療対象と種類

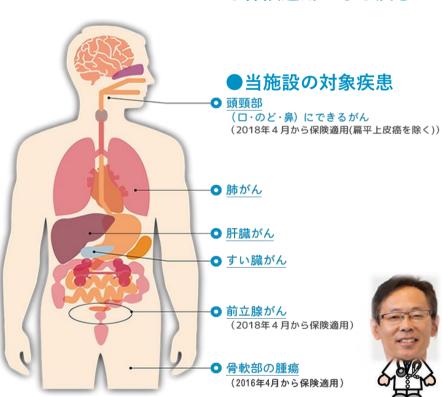
重粒子線治療の対象となるのは、ひとつの部位に留まっている、または限局している固形のがんで、 治ることを目的として治療します。

転移のあるがん、白血病などの血液のがんは対象となりません。

●保険適用になる疾患

頭頸部悪性腫瘍(扁平上皮がんを除く) 前立腺がん 切除非適応の骨軟部腫瘍

当施設の対象疾患 詳しくは当ホームページをご覧ください http://kcch.kanagawa-pho.jp/i-rock/ <u>(ロ・のど・鼻)</u>にできるがん



重粒子線治療科部長兼前立腺センター副センター長

加藤先生より一言

治療には様々な選択があり、そ れぞれに利点、欠点があります。 患者さんと相談しながらより良 い治療を決めていくことが大切 であると考えています!

泌尿器科部長兼前立腺センター長 岸田先生より一言

50歳を過ぎた患者さんにはPSA 検診を!早期診断こそが前立 腺がん完治を導くための鍵で す。迅速に診断をつけ最適な 治療に繋げます!

泌尿器科医長兼前立腺センター副センター長 逢坂先生より一言



適切な診断に基づき、精密性、 安全性、根治性に優れたロボッ ト支援手術(ダビンチ)を提供 します!